

優良工事の講評内容について

- 1 工 事 名 : (7)1工区清水町下水道工事
- 2 請 負 業 者 : 今野工業株式会社
- 3 請 負 金 額 : 当初 25,520,000 円、最終 25,718,000 円
- 4 工 期 : 令和7年7月 14 日～令和7年 12 月 10 日
- 5 評 定 : 合計評定点 80 点

6 工事の講評

上記工事は過年度に上流部の污水管が先行して整備された路線であることから、本工事の実施に支障となる汚水流入の有無を把握するため、施工範囲外である上流部污水管及び公共枿の使用状況を調査するとともに、工事完了後に実施する上流部の分流化が適切に進められるよう、宅内分流の状況についても調査を実施することにより、上流部を含めた路線全体の合流改善に貢献した工事である。

また、工事路線は道幅の狭い生活道路であり、沿線ではマンションの新築工事も行われていたが、積極的に工事の通知や調整を行うことによって、苦情や工程の遅延を発生させることなく工事を完了することができた。竣工書類についても過不足なく整理され、監督員や検査員からの指摘もないなど、同種同規模の工事と比較して総合的に優れた管理が行われている。

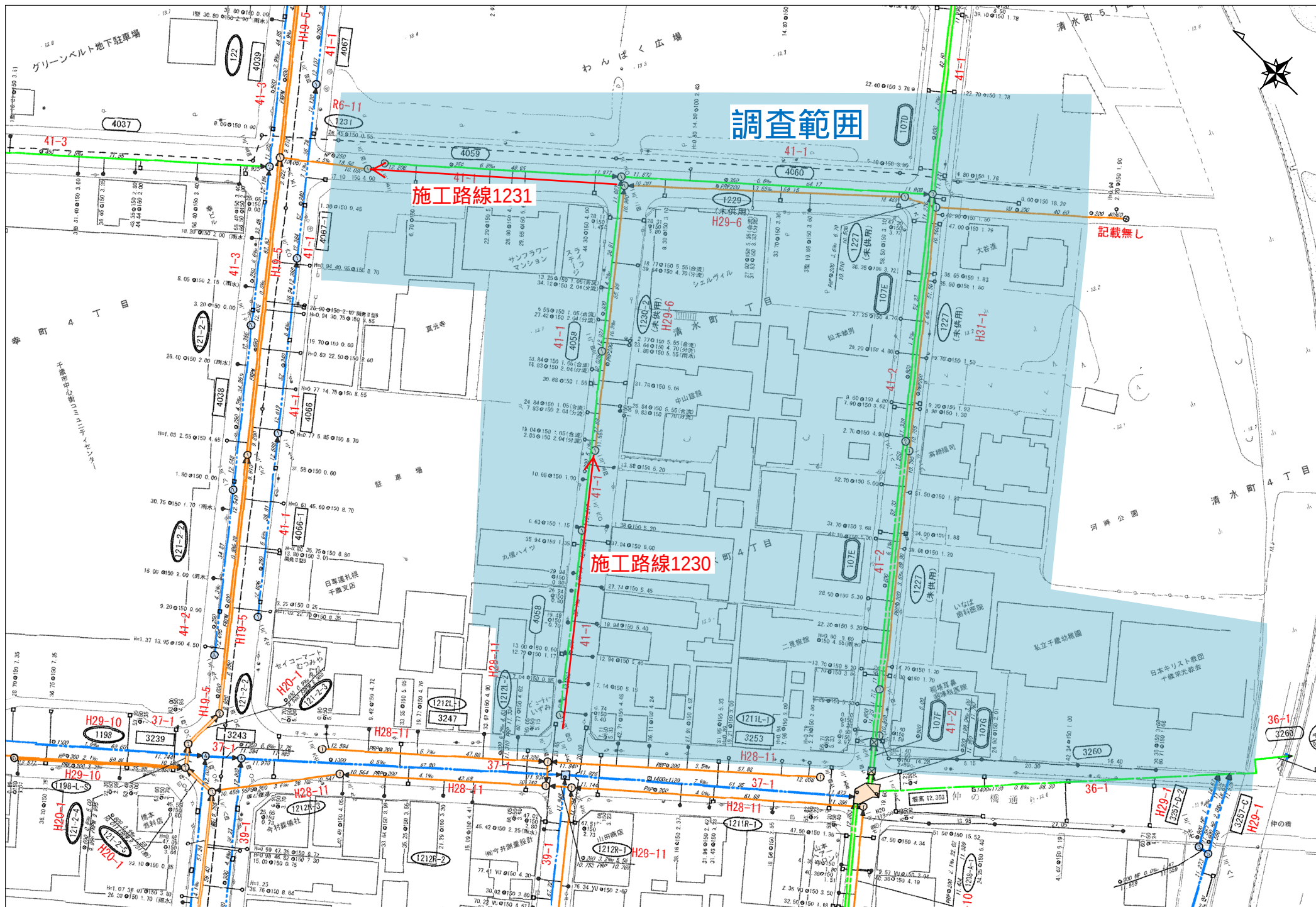
① 施工範囲外における調査について

・本工事路線の上流路線は過年度先行して整備されており、本工事に支障となる汚水流入の有無を把握するため、施工範囲外である上流路線および公共枿の使用状況を調査することで、円滑に施工を進めた。また、当該上流路線は、本工事完了後に宅内からの雨水流入の有無によって接続先を切り替える必要があることから、適切な接続が実施できるよう宅内分流状況についても調査を行い、施工範囲だけではなく上流部を含めた路線全体の合流改善に貢献した。

② 対外関係について

・工事路線は狭隘な生活道路であり、また、沿線でマンションの建築工事が行われていたことから、沿線からの苦情や建築工事車両とのバッティングによる工程遅延が懸念されたが、建築工事との積極的な調整と沿線住民へのきめ細かい通知により、苦情もなく円滑に工事を完了させることができた。

以上





狭隘な生活道路での施工
路線1231



狭隘な生活道路での施工
路線1230



沿線でのマンション新築工事